
令和6年度 第2回
福島県地域職業能力開発促進協議会
議 事 次 第

令和7年2月25日（火）
13:30～15:30
福島第二地方合同庁舎 1階会議室

1 開会

2 あいさつ

3 議題

(1) 公的職業訓練の実施状況等について

(2) 公的職業訓練効果検証ワーキンググループ報告

(3) 令和7年度福島県地域職業訓練実施計画（案）について

(4) その他

4 閉会

令和6年度第2回福島県地域職業能力開発促進協議会 座席表

日時 令和7年2月25日（火）
13：30～15：30

場所 福島第二地方合同庁舎 1階会議

(敬称略)

出
入
口

○

国立大学法人福島大学
特任教授
岩井 秀樹

○

福島県中小企業団体中央会
事務局長
菅野 宗徳

○

福島県商工会議所連合会
常任幹事
安達 和久

○

福島県商工会連合会
専務理事
金子 市夫

○

日本労働組合総連合会
事務局長
諸橋 誠敏

○

一般社団法人
福島県専修学校各種学校連合会
会長
今泉 玲子

○

株式会社ニチイ学館郡山支店
ヘルスケア事業 支店長
大越 明美

○

株式会社サカイクリエート
代表取締役社長
坂井 剛

○

福島県商工労働部
産業人材育成課
課長
吉田 淳

○

独立行政法人
高齢・障害・求職者雇用支援機構
福島支部長
川崎 聡

○

福島労働局職業安定部
部長
東平 真己

○

事務局

渡部

佐野

安田

鈴木

尾形

松沢

○ ○

令和6年度第2回福島県地域職業能力開発促進協議会出席者名簿

(敬称略)

区 分	氏 名	所属・役職名
学 識 経 験 者	岩 井 秀 樹	国立大学法人福島大学 特任教授
事 業 主 団 体	菅 野 宗 徳	福島県中小企業団体中央会 事務局長
	安 達 和 久	福島県商工会議所連合会 常任幹事
	金 子 市 夫	福島県商工会連合会 専務理事
労 働 者 団 体	諸 橋 誠 敏	日本労働組合総連合会福島県連合会 事務局長
職業訓練若しくは職業に関する教育訓練等を実施する団体	今 泉 玲 子	一般社団法人福島県専修学校各種学校連合会 会長
	大 越 明 美	株式会社ニチイ学館郡山支店 支店長
	川 崎 聡	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部 支部長
職業紹介事業者	坂 井 剛	株式会社サカイクリエート 代表取締役社長
都 道 府 県	吉 田 淳	福島県商工労働部産業人材育成課長
労 働 局	東 平 真 己	福島労働局職業安定部長

令和6年度 第2回
福島県地域職業能力開発促進協議会
議題等資料一覧

議題（1）

- 【資料1】 公的職業訓練実施状況（令和6年12月末日現在）他 〈福島労働局〉
- 【資料2】 「ハロートレーニング【職業訓練】パネル展」
- 【資料3】 「ハロートレーニングフェスinふくしま」実施結果
- 【資料4】 離職者等再就職訓練事業等実施状況集計表（令和6年12月末日現在）〈福島県〉
- 【資料5】 離職者訓練実施状況（令和6年12月末日現在）〈高・障・求雇用支援機構〉
求職者支援訓練実施状況（令和6年12月末日現在）〈高・障・求雇用支援機構〉

議題（2）

- 【資料6】 令和7年度における公的職業訓練効果検証の方向性について

議題（3）

- 【資料7】 令和7年度福島県地域職業訓練実施計画の策定に当たっての方針
- 【資料8】 令和7年度福島県地域職業訓練実施計画（案）について
- 【資料9】 令和7年度 福島県内の公的職業訓練（ハロートレーニング） 定員

<参考資料>

- 【参考1】 第1回協議会における検討事項「公的職業訓練実施状況の課題について」
 - 【参考2】 中央協議会：資料1（第1回地域職業能力開発促進協議会概要等）
 - 【参考3】 中央協議会：資料2（各地域の取組事例）
 - 【参考4】 令和7年度予算案「公的職業訓練によるデジタル推進人材の育成とデジタルリテラシーの向上促進」
 - 【参考5】 令和6年度「知って活用！事業主のための助成金セミナー」資料
-

公的職業訓練実施状況（令和6年12月末日現在）

作成 R7.2.12

福島労働局訓練課

求職者支援訓練		() 内はコース数						(単位：人)	
		就職目標値	定員数	開講定員	受講者数	(充足率：%)	就職者数	(就職率：%)	
31年度	合計	－	690	645 (52)	394	61.1	193	60.3	
	基礎コース	55%	305	242 (17)	161	66.5	77	68.4	
	実践コース	60%	385	403 (35)	233	57.8	116	55.8	
R2年度	合計	－	1,327	624 (48)	413	66.2	214	57.5	
	基礎コース	58%	600	185 (12)	117	63.2	54	55.4	
	実践コース	63%	727	439 (36)	296	67.4	160	58.2	
R3年度	合計	－	1,305	893 (64)	583	65.3	268	59.7	
	基礎コース	58%	600	223 (14)	131	58.7	52	58.8	
	実践コース	63%	705	670 (50)	452	67.5	216	59.9	
R4年度	合計	－	1,198	773 (51)	558	72.2	309	61.4	
	基礎コース	58%	479	212 (14)	156	73.6	75	56.7	
	実践コース	63%	719	561 (37)	402	71.7	234	63.0	
R5年度	合計	－	1,198	877 (55)	661	75.4	341	64.5	
	基礎コース	58%	479	120 (7)	103	85.8	59	70.2	
	実践コース	63%	719	757 (48)	558	73.7	282	63.4	
R6年度	合計	－	954	636 (39)	521	81.9			
	基礎コース	58%	238	64 (4)	52	81.3			
	実践コース	63%	716	572 (35)	469	82.0			

※就職数はR6年12月末日までに把握できたものを計上している（速報値）

就職値は部内限

公共職業訓練（離職者訓練）			（単位：人）					
		就職目標値	定員数※1	開講定員※2	受講者数※3（充足率：％）		就職者数※4（就職率：％）	
31年度	合計	－	2,501	2,189	1,794	82.0	－	
	県：委託	81%	1,713	1,401	1,181	84.3	697	77.3
	機構：施設内	80%	788	788	613	77.8	421	86.6
R2年度	合計	－	2,250	2,162	1,749	80.9	－	
	県：委託	81%	1,502	1,414	1,196	84.6	774	77.2
	機構：施設内	80%	748	748	553	73.9	408	86.1
R3年度	合計	－	2,274	2,231	1,795	80.5	－	
	県：委託	75%	1,490	1,447	1,250	86.4	787	77.1
	機構：施設内	80%	784	784	545	69.5	412	87.7
R4年度	合計	－	2,291	2,219	1,757	79.2	－	
	県：委託	75%	1,507	1,435	1,207	84.1	955	80.6
	機構：施設内	80%	784	784	550	70.2	320	87.4
R5年度	合計	－	2,260	2,108	1,591	75.5	－	
	県：委託	75%	1,500	1,348	1,015	75.3	742	78.0
	機構：施設内	80%	760	760	576	75.8	395	90.0
R6年度	合計	－	2,231	1,739	1,225	70.4		
	県：委託	75%	1,499	1,209	839	69.4		
	機構：施設内	82.5%	732	530	386	72.8		

※就職数はR6年12月末日までに把握できたものを計上している（速報値）

資料提供 福島県産業人材育成課 機構福島支部

- ※1 計画定員数（当初分）県委託訓練は2年課程の前年度繰り越し分を除く。
 ※2 その年度に開始されたコースに係る定員数を計上 県委託訓練は2年課程の前年度繰り越し分を除く。
 ※3 その年度に受講開始した者の数を計上 県委託訓練は2年課程の繰り越し分を除く。
 ※4 施設内訓練の就職者数は対象月までに確認できた職業訓練修了者の就職した件数を計上

令和6年度【分野別】公的職業訓練実施科一覧表

福島労働局 職業安定部 訓練課

訓練区分 分野	公的職業訓練（ハロートレーニング）		
	① 求職者支援訓練(厚労省)	公共職業訓練	
		② 委託訓練(福島県)	③ 施設内訓練 (ポリテクセンター福島・いわき・会津)
I T	4か月で学ぶ☆Webプログラミング科④開講予定	情報システム科④	
	Java・Pythonプログラミング科(eラーニングA)⑥	IT実践④	
営業 ・ 販売 ・ 事務	経理実務に強い！初歩から学ぶ総合事務科(託児)③※開講予定	経理事務基礎科（託児付）③	
	経理事務入門科（託児）③	経理パソコン科（託児付）④	
	経理事務実践科（託児）④	経理事務科④	
	基礎から学ぶ実践事務・会計科⑥	経理事務科（託児付）④	
	パソコン経理事務マスター科（託児）⑥	パソコン入門科③	
	仕事に役立つパソコン速習科②	パソコン入門科（託児付）③	
	初歩から学ぶWord&Excel科②	パソコン基礎科③	
	やさしく身につくWord&Excel科②	パソコン基礎科（託児付）③	
	しっかり身につくWord&Excel科②	パソコン実務科③	
	ゆっくり・しっかり学ぶパソコン基礎科(託児)③	パソコン実務科（託児付）③	
	基礎から学ぶPCスキルアップ科③	パソコン実践科③	
	ビジネスパソコン基礎科③	パソコン応用科③	
	ビジネスパソコンマスター科（託児）③※開講予定	パソコン応用科（託児付）③	
	ビジネスパソコン実践科（託児）③	PCLレベルアップ科③	
	ExcelマクロVBA実践科(託児)②	PCLレベルアップ科（託児付）③	
	初心者ok!基礎から学べる広報担当者養成科(eラーニング)③		
	不動産ビジネス科④		
医療事務	2か月で学べる!医療事務調剤事務科②	医療事務科③	
	医療・調剤事務(2か月)科②		
	医療事務＆PC科④		
	医療事務（2か月）科②		
	医療事務・調剤事務総合マスター科③		
介護 ・ 医療 ・ 福祉	介護職員初任者研修科②※開講予定	介護職員養成実践科③	
		介護職員養成科③	
		介護福祉士養成科④	
		准看護師養成科④	
農業	農業技術習得科⑥		
デザイン	DTP－Webデザイン科⑥	Webデザインビジネス科④	
		Webアプリケーション科（託児付）⑤	
		DTP-Webデザイン科⑤	
		DTP-Webデザイン科（託児付）⑤	
		Webデザイン科⑤	
製造			電気設備技術科⑥⑦
			生産情報システム科⑥⑦
			NC技術科⑥⑦
			CAD/NCオペレーション科⑥
			CAD・機械加工技術科⑥⑦
			テクニカルオペレーション科⑥⑦
			溶接施工科⑥
			溶接クラフト科⑥
建設関連		CADオペレータ科⑤	住宅建築デザイン科⑥
			住環境計画科⑥⑦
			建築CADリフォーム計画科⑥
			住宅リフォーム技術科⑥

※○数は、訓練の月数。

令和6年度 公的職業訓練実施科一覧表

福島労働局 職業安定部 訓練課

訓練区分 分野	公的職業訓練（ハロートレーニング）		
	① 求職者支援訓練(厚労省)	公共職業訓練	
		② 委託訓練(福島県)	③ 施設内訓練 (ポリテクセンター福島・いわき・会津)
2年以上		情報システム科②④	
		介護福祉士養成科②④	
		准看護師養成科②④	
1年以上 2年未満			
6か月以上 1年未満	Java・Pythonプログラミング科(eラーニングA)⑥		NC技術科⑥⑦
	基礎から学ぶ実践事務・会計科⑥		CAD/NCオペレーション科⑥
	パソコン経理事務マスター科(託児)⑥		溶接施工科⑥
	農業技術習得科⑥		電気設備技術科⑥
	DTP-Webデザイン科⑥		住宅建築デザイン科⑥
			住環境計画科⑥⑦
			生産情報システム科⑥⑦
			CAD・機械加工技術科⑥⑦
			電気設備技術科⑥⑦
			建築CADリフォーム計画科⑥
			溶接クラフト科⑥
			住宅リフォーム技術科⑥
			テクニカルオペレーション科⑥⑦
			電気設備技術科⑥⑦
3か月以上 6か月未満	4か月で学ぶ☆Webプログラミング科④開講予定	IT実践④	
	経理事務に強い！初歩から学ぶ総合事務科(託児)③開講予定	経理事務基礎科(託児付)③	
	経理事務入門科(託児)③	経理パソコン科(託児付)④	
	経理事務実践科(託児)④	経理事務科④	
	ゆっくり・しっかり学ぶパソコン基礎科(託児)③	経理事務科(託児付)④	
	基礎から学ぶPCスキルアップ科③	パソコン入門科③	
	ビジネスパソコン基礎科③	パソコン入門科(託児付)③	
	ビジネスパソコンマスター科(託児)③開講予定	パソコン基礎科③	
	ビジネスパソコン実践科(託児)③	パソコン基礎科(託児付)③	
	初心者ok!基礎から学べる広報担当者養成科(eラーニング)③	パソコン実務科③	
	不動産ビジネス科④	パソコン実務科(託児付)③	
	医療事務&PC科④	パソコン実践科③	
	医療事務・調剤事務総合マスター科③	パソコン応用科③	
	介護職員初任者研修科②※開講予定	パソコン応用科(託児付)③	
		PCLレベルアップ科③	
		PCLレベルアップ科(託児付)③	
		Webデザインビジネス科④	
		Webアプリケーション科(託児付)⑤	
		DTP-Webデザイン科⑤	
		DTP-Webデザイン科(託児付)⑤	
		Webデザイン科⑤	
		医療事務科③	
		介護職員養成実践科③	
		介護職員養成科③	
		CADオペレータ科⑤	
1か月以上 3か月未満	仕事に役立つパソコン速習科②		
	初歩から学ぶWord&Excel科②		
	やさしく身につくWord&Excel科②		
	しっかり身につくWord&Excel科②		
	ExcelマクロVBA実践科(託児)②		
	2か月で学べる!医療事務調剤事務科②		
	医療・調剤事務(2か月)科②		
	医療事務(2か月)科②		

※○数は、訓練の月数。

求職者支援訓練 分野別受講・就職状況

令和6年度の受講状況（令和6年4月～令和6年12月）										令和5年度の就職状況（令和6年3月迄に終了したコースの訓練修了者）																		
A		B		C		D		G		H		①		②		③		④		⑤		⑥						
認定コース数		認定定員		開講定員数 （ ）内はコース数		県内におけるシェア率 （％）		開講率		受講者数		充足率		雇用保険資格 取得者数		②県内における シェア率		雇用保険適用 就職率		①のうち、 訓練コース 関連就職者数		訓練コース 関連就職率		正社員の 就職者数		正社員の 就職率		
5		79		64（4）		10.3		80.0％		52		81.3％		59		17.3％		70.2％		40		67.8％		18		30.5％		
基礎																												

【注】（2）デジタルに「WEBデザイナー養成科」「WEBクリエイター養成科」「WEBデザイン系コース」が含まれる。

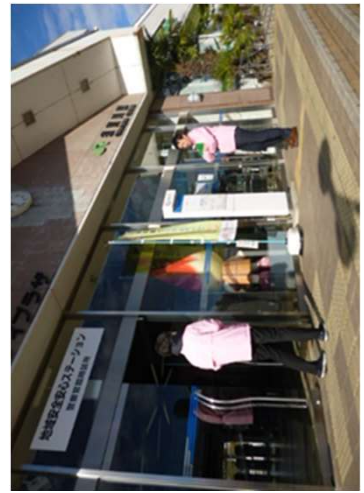
令和6年度「学びへGo!」キャンペーン実績



福島労働局職業安定部訓練課

1 ハロートレーニング出張相談会

開催月日	開催時間	開催会場	開催実績		主催 ハローワーク
			相談者数	リーフレット 配布数	
令和6年11月8日、12日、13日	14:00～16:00	ヨークベニマル谷川瀬店、 LATOV、マルト中岡店	3	300	いわき
令和6年11月15日、16日	10:00～16:00	ザ・モール郡山	40	369	郡山
令和6年8月15日	13:30～15:30	白河市役所「ひとり親全力サ ポートキャンペーン」共催	3	3	白河
令和6年12月16日	13:30～16:00	須賀川市コミュニティプラザ	0	30	須賀川
令和6年10月31日	9:30～12:30	道の駅南相馬	3	60	相双
令和6年10月10日、11日	13:00～16:30	ベイシアスーパーセンター安達店	1	300	二本松
合計（10日間）			50	1062	6所



2 交通機関等ポスター掲示、ラジオによる周知広報

実施日	実施時間	実施内容	主催 ハローワーク
令和6年11月1日 ～30日	終日（電 車・バス の稼働時 間）	ハロートレーニング（公的職業訓練）ポスター掲示 場所：福島交通（飯坂電車の中吊り広告、市内循環バスの車内掲示）、福島駅の駅貼り）、イーストビル・エスパール教室（カルチャークommunionシカ）	福島
令和6年12月16日	10:00～ 10:15	会津地域コミュニティFM「FM会（愛's）津」によるラジオ放送 「ハローワーク会津若松から職業訓練のお知らせ」のテーマで、職業訓練全般の内容を広報（求職者支援訓練、職業訓練受講給付金、募集中の訓練と内容の紹介、イベント情報、ジヨブ・カード制度など）	会津若松



令和6年度「学びへGo！」キャンペーン実績



福島労働局職業安定部職業対策課

3 知って活用！ ～ 事業主のための助成金セミナー ～

月 日	会場	参加者数	参加事業所数	所 在 地
11月11日（月）	ウィル福島アクティおろしまち	43名	41社	福島市鎌田字卸町10番の1
11月19日（火）	ビッグパレットふくしま	50名	46社	郡山市南二丁目52
11月22日（金）	いわき市生涯学習プラザ	52名	39社	いわき市平字一丁目1 ティーンズビル内
11月28日（木）	アピオスペース	27名	22社	会津若松市インター西90番地



福島会場



郡山会場



いわき会場



会津若松会場

令和6年度IT・デジタル分野 オンライン研修

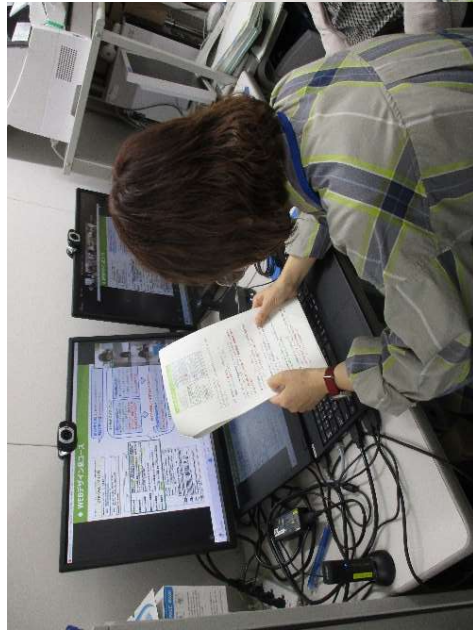
研修の目的

- 1 福島県内で実施しているIT・デジタル分野の訓練コースのカリキュラム内容を再確認し、訓練で習得する知識やスキルを把握することにより、求職者への的確な訓練内容の説明及び適切な受講あっせんが行えるよう、職員・相談員等の知識向上を図る。
- 2 IT・デジタル分野の訓練修了者の就職支援を行う際に、訓練内容や知識・スキル等を事業主（求人者）へアピール出来るよう訓練内容を理解する。

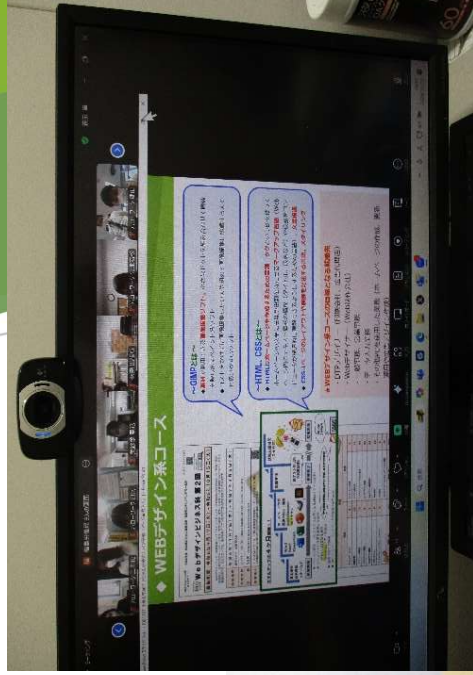


福島労働局職業安定部訓練課

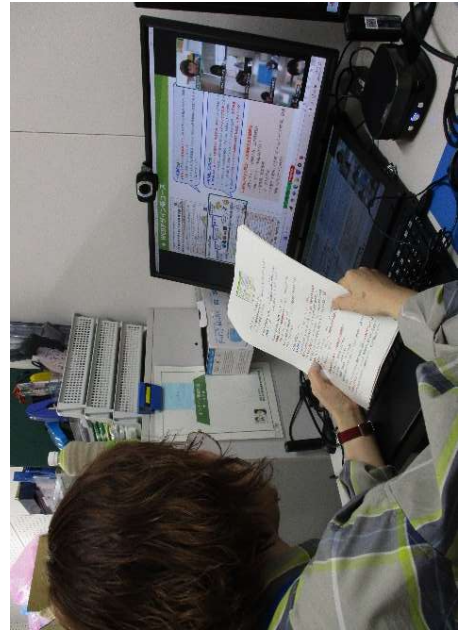
令和6年度「IT・デジタル分野」オンライン研修ふりかえり



オンラインによる研修



実際に行っているコースのカリキュラムから、言語等を抽出し説明



令和6年11月27日に、令和6年度第1回目の「IT・デジタル分野」オンライン研修を行いました。

今回の研修では、HWにおいてIT・デジタル分野の訓練の受講あっせんや就職支援をする際に、福島県で実際に行っている訓練のカリキュラムに記載している専門用語を知ること、訓練についての説明がスムーズに出来るようにすること、訓練のカリキュラムの専門用語がどのような内容のものをHWの担当者が自ら調べるきっかけにするよう指示しました。

HW職員は、IT・デジタル分野の専門用語にあまり馴染みがないため、今回の資料を窓口相談の持ち寄り資料として、求職者と相談する際には、一緒に確認しながら受講を勧めていくことができると考えます。

「ハロートレーニング（職業訓練） パネル展」 実施要領

令和 6 年 9 月 13 日

1 趣旨・目的

令和 7 年 2 月 8 日（土）に開催する「ハロートレーニングフェス i n Fukushima」
との連動企画として、事前にハロートレーニングの内容や訓練風景等を展示すること
によりハロートレーニングに興味を持ってもらい、「ハロートレーニングフェス i n
Fukushima」への参加につなげることを目的とする。

2 内容

職業訓練についての周知、訓練の様子（写真）の展示、フェスの案内ポスターを掲
示、制作物の展示など

3 開催場所

コラッセふくしま 1 階アトリウム
（福島市三河南町 1 - 20）

※会場使用料、備品（展示パネル、テーブル、折りたたみ椅子、案内板）は
すべて無料

4 開催日

第 1 弾：令和 7 年 1 月 27 日（月）～令和 7 年 1 月 29 日（水）3 日間

第 2 弾：令和 7 年 2 月 6 日（木）、令和 7 年 2 月 7 日（金）2 日間

5 開催時間

		開催時間
第 1 弾	1 月 27 日（月）	10:00～17:00
	1 月 28 日（火）	9:00～17:00
	1 月 29 日（水）	9:00～16:00
第 2 弾	2 月 6 日（木）	10:00～17:00
	2 月 7 日（金）	9:00～16:00

※初日は 8:30 から搬入し、最終日は 17:00 までに撤去する。

ハロートレーニング（職業訓練）パネル展

会場：コラッセふくしま 1階アトリウム

【開催日】

令和7年1月27日～29日
令和7年2月6日～7日

ハロートレーニング【職業訓練】パネル展

訓練の様子や製作物を展示し
実際の訓練内容や成果を間近で見いただけます！

第1弾
1月27日【月】10:00～17:00
1月28日【火】9:00～17:00
1月29日【水】9:00～16:00

第2弾
2月6日【木】10:00～17:00
2月7日【金】9:00～15:00

会場 コラッセふくしま 1階アトリウム
対象 どなたでも 入場無料！

新しいスキルを学び
仕事への道を広げるチャンスをお見逃しなく！
ぜひお気軽にお越しください！

ハロートレーニング フェス in ふくしま
開催決定！！
2025年（令和7年）
2月8日（土）10:30～15:30
（14:30受付終了）
詳細は「ふくしま」アプリ

問い合わせ：福島労働局 訓練課
☎024-536-7733

〒910-0855 福島県立テクノアカデミー 郡山市・名取市・浜



令和7年2月8日（土）に開催した「ハロートレーニングフェスinふくしま」との連動企画として、ハロートレーニング【公的職業訓練】の内容や実際行っている訓練の様子等の写真等を展示し、来場者に興味を持ってもらうこと、「ハロートレーニングフェスinふくしま」へ参加していただくことを目的に行いました。



会場の様子



ハロートレーニングフェスinぶくしまの周知





介護労働講習



テクノアカデミー3校



ポリテクセンター福島



テクノアカデミー3校

「ハロートレーニングフェス in ふくしま」
～ハロトレくんと一緒に職業訓練を体験しよう～
実施要領

令和 6 年 9 月 2 日

1 趣旨・目的

ハロートレーニング（公的職業訓練）については、ハローワークを利用する求職者には一定程度認知されているが、それ以外の認知度が低い現状にある。

このため、訓練実施施設との交流や訓練体験により、広く福島県民等に対し、ハロートレーニングの内容等を情報発信することで、ハローワークへ足を運ばない層の受講希望者の増加を図る。

さらに、事業主に対して、訓練実施施設において実施している訓練の内容を知ってもらう場を提供することにより、訓練修了者のスキル・技能を活かせる求人を確保し人材不足の解消を図る。

また、本県におけるハロートレーニングの周知を通じて、新たな訓練施設の掘り起こしにつなげることを目的として開催する。

2 内容

- （１）会場内に訓練施設のブースを設け、訓練コース内容の説明、訓練体験を実施
- （２）ポリテクセンター施設内訓練見学ツアーの実施
- （３）訓練生（修了者）との交流
- （４）来場者がその場で相談できるよう、職業相談（訓練受講相談）、求人相談、助成金相談など付随するブースを設置

※ 詳細な内容については、今後協議予定

3 開催場所

ポリテクセンター福島 イベントホール及びグリーンホール
（福島市三河北町 7－14）

4 開催日時

令和 7 年 2 月 8 日（土） 10 時 30 分から 15 時 30 分（14 時 30 分受付終了）

5 対象者

制限しない（求職者、在職者、事業主、学生、保護者(子供)、訓練施設 など）

6 参加訓練施設（予定）

福島県内の訓練実施施設 10 校程度（令和 6 年度県内委託訓練及び求職者支援訓練実施施設など 30 か所に案内【別紙参照】）

7 その他

イベント等の効果的・効率的実施に資するため、すべての参加者（訓練施設含む）に対しアンケートを実施する。

8 実施主体

厚生労働省福島労働局（主催）、福島県、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部の三者共催とする。

9 事務局は、福島労働局職業安定部訓練課に置く。



「ハロートレーニングフェスinふくしま」 実施状況及び結果について

イベントの趣旨と目的

- ・ハローワークを利用する求職者以外の福島県民に対し、ハロートレーニングの内容を体験し周知することで受講希望者の増加を図る。
- ・事業主に対しては、実際行っている訓練内容を知ってもらい、訓練修了者のスキル・技能を活かせる求人確保し人材不足解消につなげる。

実施状況及び結果

【開催日時】 令和7年2月8日（土） 10：30～15時30分

【場 所】 ポリテクセンター福島 イベントホール グリーンホール
参加料無料、予約不要（一部事前予約有り）

【来場者数】 **178名**
（内訳） 130名（大人101名、子供29名）
48名（親子ものづくり体験教室）

福島労働局、福島県、（独）高・障・求雇用支援機構福島支部

「ハロートレーニングフェスinふくしま」受付集計について

1 来場者数

参 加 者		
大人	子ども	合計
101	29	130

総合受付集計

- ①ポリテクセンター福島「親子ものづくり体験教室」除きます。
 ②「2現在の状況」「3お住まい」「4年齢」「5来場者数」の【大人】の集計となります。

2 現在の状況

働いていない	在職中	学生	事業主	会社の担当者	訓練実施機関	その他
45	42	1	1	5	3	4

3 お住まい

福島市	伊達市	伊達郡	二本松市	本宮市	安達郡	郡山市	田村市	田村郡	その他
78	5	2	4	0	2	3	1	0	6

4 年齢（子ども以外）

18歳未満	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～
1	0	13	12	22	35	18

4 各ブース訪問者数

訓練施設	ブース 番号	ブース内容	訪問者数
合資会社カルチャークommunion	①	営業販売事務 IT基礎系 タッチタイピングとAIを体験してみよう！ 「AIと一緒に作る自己PR文」	15
	②	営業販売事務 IT実践系 RPAやAIを体験してみよう！ 「PC業務の自動化・作業効率アップ」	7
	③	営業販売事務 簿記系 楽しく簿記を体験しよう！ 「カフェ経営ゲーム」	21
	④	営業販売事務 PC基礎科 (タイピング計測、officeソフトスキルチェック)	27
エヌケー・テック株式会社	⑤	デザイン DTP-Webデザイン科 (デザインソフトillustrator体験)	23
	⑥	営業販売事務 CADオペレータ科 (JWCADソフト体験)	13
公益財団法人 介護労働安定センター 福島支部	⑦	介護 ・車イス体験 ・シニアコミュニケーション (高齢者疑似体験) ・医療的ケアってなあに？ (痰吸引)	46
株式会社ニチイ学館 福島支店	⑧	医療事務 医事コンピュータをしようした医療事務模擬授業	21
テクノアカデミー郡山	⑨	ものづくり LEDを使ったものづくり体験	13
テクノアカデミー会津	⑩	ものづくり 銅管一輪挿しの製作	欠席
福島県職業能力開発協会 (福島県技能振興コー ナー)	⑪	ものづくり 組子コースター製作 ・講義 ・かんかな削りの実演 ・組子コースターづくり	31

5 親子ものづくり体験教室（ポリテクセンター福島）

内 容		親	子	計
①住宅系 実習内容：壁紙の貼り方		3	4	7
②住宅系 実習内容：3Dマイホームデザイナーによる住宅デザイン 完成後、作品をポストカードにして持ち帰り		5	5	10
③機械系 印鑑・コマの作成 * 印鑑とコマを親子でCAD/CAMで設計とNC機械で製作		6	6	12
④機械系 板金加工によるキーホルダー掛け製作（スポット溶接を体験）		4	5	9
⑤電気系 電気工事体験（3路スイッチ回路の製作）		5	5	10
合 計		23	25	48

6 ハロトレ相談コーナー

	相談者数
訓練相談	14
助成金・求人	0
在職者訓練	0



「ハロトレ体験コーナー」の様子

訓練実施機関で実際行っている訓練の内容（パソコン操作、RPAやAI体験、WEBデザイン、簿記、医療事務、介護体験）を体験出来るコーナー

来場者からは「様々な訓練を体験が出来て良かった。」との好意的な意見が多かった。



「ものづくり体験教室」の様子

福島県職業能力開発協会
(福島県技能振興コーナー)

「組子コースター製作」

- ①ものづくりマイスターによる講義
- ②かんな削りの実演
- ③組子コースターづくり



【金子恵美衆議院議員来訪】 11:00～11:43

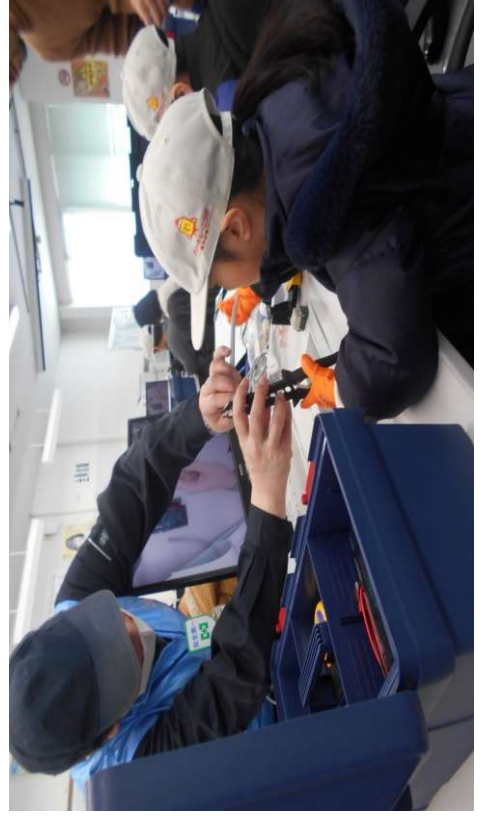
金子衆議院議員が急遽来場し、約40分ほど滞在されました。
ポリテクセンター福島の実験施設やハロトレ体験コーナー等を見学し、各機関の職員担当者と個別にお話しされておりました。
金子議員からは、キャリアアップや希望する就職を実現するよう、イベントの盛会、関係機関の活躍を祈念するとの激励の言葉をいただきました。



「親子ものづくり体験教室（ポリテクセンター福島）」の様子

毎年、ポリテクセンター福島で行っている「親子ものづくり体験教室」を「ハロートレーニングフェスinふくしま」と同時開催し、48名の親子が参加しました。

当日は、壁紙の貼り付けや3Dマイホームデザインによる住宅デザイン、印鑑とコマをCAD/CAMで設計とNC機械で製作、機械加工によるキーホルダー製作、電気工事体験などを体験しました。



「ハロートレーニングフェスinふくしま」(R7.2.8開催)

来場者アンケート集計結果

(アンケート回収枚数：52枚)

●このイベントを知ったきっかけ(複数可)

ハローワークの受付、窓口、説明会などでの案内	13
ハローワーク内でのリーフレット、ポスター、チラシなど	10
ハローワークのLINE	6
福島労働局のホームページ	5
福島労働局のX	
リビング福島	3
市町村の広報誌	1
訓練校の案内	1
知人・友人	9
小学校からの案内	
テレビ	
ラジオ	
街頭ポスター	1
その他	9

【その他の内容】

- ・若者サポートステーション
- ・支所にチラシがあった
- ・家族から
- ・作業所
- ・インターネット
- ・コラッセ2Fのふるさと情報センター
- ・AOZにあったチラシ
- ・妻に聞いて
- ・新聞社のネットニュース

●参加した目的（複数可）

ハロートレーニングが何かを知らないため	18
ハロートレーニングは知っているが、どんなコースがあるか知りたい	19
ハロートレーニングのコースを体験したい	26
ハロートレーニングを受講したい	8
将来的にスキルアップを目指しているため	14
訓練受講生の採用を検討しているため	
人材確保の参考とするため	
人材開発支援助成金を利用するため	
従業員のスキルアップを検討しているため	1
子供の体験	2
適職診断を受けるため	4
その他	4

【その他の内容】

- ・興味のあるコースについて詳しく説明を聞いたかったため。
- ・実際の設備の見学
- ・付きそい
- ・就労の手助け

●イベントに参加して思ったこと（複数可）

近々ハロートレーニングに申し込みたい	9
ハローワークに相談してみたい	11
今は必要ないが、将来的に受講を検討したい	24
もう少し詳しい内容を知りたい	8
家族や友人にハロートレーニングを勧めたい	5
求人内容を見直したい	1
訓練受講生の採用を検討したい	2
自分にはひつようない	1
その他	4

【その他の内容】

- ・自分は必要とされていない
- ・自分に合った適職診断を受けたかった為
- ・この先からの活動の参考になりました。
- ・アドバイスが参考になった

●訓練を体験したブースの数

1 ブース	17
2 ブース	10
3 ブース	6
4 ブース	8
それ以上	1

●体験して良かったブース（複数可）

親子ものづくり体験教室	5
ポリテクセンター見学ツアー	7
IT基礎系 タッチタイピングをAI体験してみよう！	9
IT実践系 RPAやAIを体験してみよう！	6
簿記系 楽しく簿記を体験しよう！	10
PC基礎科 タイピング測定、Officeソフトスキルチェック	8
DTP-Webデザイン科 デザインソフトIllustrator体験	10
CADオペレータ科 JWCADソフト体験	6
介護「車椅子体験」「シニアシミュレーション」「医療的ケアってなあに？」	13
医事コンピューターを使用した医療事務模擬授業	5
LEDを使ったものづくり体験	5
銅管一輪挿しの製作	
組子コースター製作	8
かなな削り実演	6
訓練相談コーナー（求職者向け）	2
在職者訓練相談コーナー	
求人相談コーナー	3
助成金相談コーナー	
掲示物コーナー	4
缶バッチ・スーパーボールすくい	3
その他	

●説明・体験の時間

ちょうどよい	37
短い	3
長い（体験後の説明が長い）	1
その他（分からない）	1

●会場までの主な交通手段

徒歩	7
自転車	
電車	6
車	33
バス	1

●同イベントが開催されたら

また来たい	32
近所で開催されれば来たい	14
もう来ない	

※ 未記入の項目あり（裏面全体や裏面の一部など）

※ 複数可としていない項目（交通手段）についても複数回答あり

■今回のイベントについての感想、ご意見、改善点等ありましたらご記入ください

- ・また来たいです
- ・またやりたいな～
- ・外に開かれる良い機会
もっと認知度を上げたらもっと良いと思う。
中央のイスはありがたい
YES・NOの質問でどのブースが合うかもおもしろい
- ・1つの資格によって複数つながっているのを感じて良かった。
- ・いろいろな体験を一度にできてとても感謝しています。とても親切で、楽しく充実した1日でした。ありがとうございました。
- ・ありがとうございました
- ・医療事務 コンピューターを使用した模擬授業になっていたが、説明だけだった。
販売がもっとあるとお昼も楽しかったと思う
- ・とてもいいイベントだと思いました
- ・雪の中、除雪、案内等ありがとうございました。
ハロートレーニングがどんなものか、わかりやすく説明案内されていたのがとても良かったです。
- リワークやハロトレ受講し再就職を目指したいと思わせてくれました。
ありがとうございました。
- ・知らないことがわかりたのしかったです
- ・職業訓練興味はあってもよく分からなかったなので、実際に体験したり、お話を聞ける機会があって良かったです。
近々退職予定なので、準備ができたら訓練ができるようにしたいと思っています。
- ・CADオペレータのブースを体験したが、実際の講習は郡山ということだったため、福島でもあってほしかった。
- ・ものづくり体験の種類がもう少しあっていいかなと思います。
体験のコーナーがせまいので、誰かやっているとやらなくていいかなと思ってしまいます。
- ・PCの基礎系、実践系など、どのレベルで受けられるのか分かりやすければよかった

令和6年度 離職者等再就職訓練事業等実施状況集計表(12月末までに開講した訓練コース)

令和6年12月末日 現在														
訓練コース	＊計画コース	＊計画定員	実施コース	実施訓練定員	応募者	応募倍率	入校者	充足率	受講者 (前年度からの 繰越者含む)	中退者	うち就職者	修了者	うち就職者	次年度 への繰越
											うち就職者 a	修了者 b	うち就職者 c	
①知識等習得(単年度)	*71	*1,150	67	1,099	915	0.83	763	69.4%	763	53	21	424	148	
②母子家庭の母等のコース	*10	*10	8	10	10	1.00	10	100.0%	10			10	5	
③知識等習得(複数年度)【R5年度開始】	*14	*207	14	207	(170)	0.82	140	67.6%	132	19	15	120	89	
④知識等習得(複数年度)【R6年度開始】	*14	*205	1	15	22	1.47	15	100.0%	15					
⑤委託訓練活用型(日本版デュアル)	*7	*97	3	48	34	0.71	32	66.7%	32			18	5	
⑥長期高度人材育成コース	*15	51	14	51	48	0.94	35	68.6%	33	4				
⑦介護福祉士 養成科	4	6	4	6	(7)	—	(7)	—	6	1				
⑧その他 (准看護師養成科)	3	8	3	8	(19)	—	(9)	—	8	1				
⑨その他 (情報システム科)	3	15	3	15	12	0.80	11	73.3%	11	2				
事業合計	1	5	1	5	4	0.8	3	60.0%	3					
今年度実施数(①+②+④+⑤+⑦+⑧+⑨)	*110	*1,499	86	1,209	1,003	0.83	839	69.4%	839	55	21	452	158	
繰越含む実施数(①+②+③+④+⑤+⑥)	*131	*1,720	107	1,430	(1,199)	0.84	(*) (995)	(69.6%)	985	76	36	572	247	

(*1) 入校者について/R5年度 中退者 10名を含む。

参考

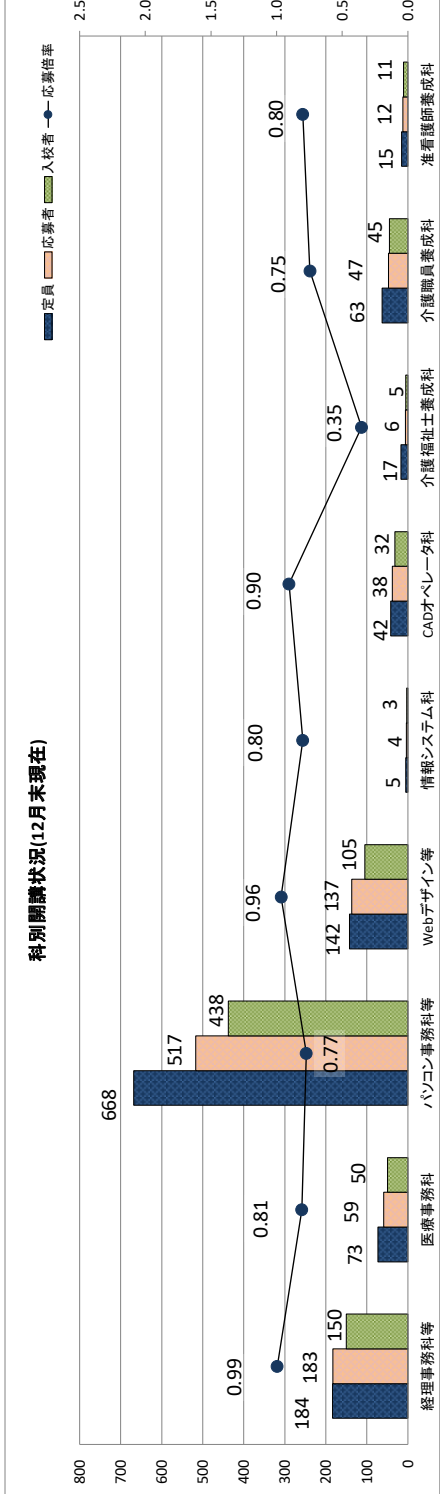
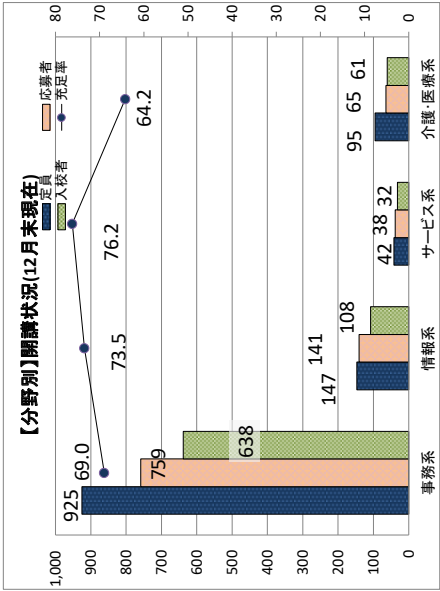
託児付訓練の計画コース数	35コース
託児付訓練の募集コース数	33コース
うち託児の利用があったコース数	2コース
託児サービス定員(計画時の児童数)	30名
うち託児サービス利用者数(及び児童数)	2名(2名)

令和6年度 障がい者委託訓練事業実施状況集計表(12月末までに開講した訓練コース)

訓練コース	*計画コース	*計画定員	実施コース	実施訓練定員	応募者	応募倍率	入校者	充足率	受講者	就職者				就職率 a+c/a+b
										中退者	うち就職者 a	修了者 b	うち就職者 c	
知識技能習得		26	19	27	27	1.00	27	100.0%	27	6	2	14	11	12.5%
実践能力習得		46	24	24	24	1.00	24	100.0%	24	3		14	11	78.6%
特別支援学校早期訓練コース		4												
eラーニングコース		5												
合計		81	43	51	51	1.00	51	100.0%	51	9	2	28	11	43.3%

令和6年度【分野別】実施状況(12月末現在)

離職者訓練における【分野別】開講状況(12月末現在)									
	前年度繰越				当該年度開講コース				
	コース	定員	コース	定員	定員a	応募者b	応募倍率 b/a	うち 女性	うち 女性
	コース	107	1,430	21	221	146	102	86	839
	全体	75	1,117	13	192	120	86	62	630
事務系	経理事務科等 (総理事務科、 経理パソコン科、 経理事務基礎科)	11	199	1	15	13	11	10	150
	医療事務科	5	73					5	50
	パソコン事務科等 (パソコン基礎/パソコン応 用/パソコン実務/パソコン実 践/パソコン入門/PCレベル アップ他)	59	845	12	177	107	75	47	438
	情報系	12	162	1	15	12	7	11	108
情報系	Webデザイン (Webデザイン/Webデザイン ビジネス/Webアプリケーション Webサイト制作/DTP- Webデザイン)	11	157	1	15	12	7	10	105
	IT系 (情報システム科)	1	5					1	3
	サービス系	3	42	0				3	0
	CADオペレータ科	3	42					3	0
介護・医療・福祉系	介護・福祉系	17	109	7	14	14	9	10	61
	介護福祉士養成科	7	23	4	6	6	4	3	5
	介護職員養成科	4	63					4	45
	准看護師養成科	6	23	3	8	8	5	3	11
【分野別】開講状況(12月末現在)									
	コース	定員	応募者	うち 女性	コース	定員	応募者b	応募倍率 b/a	うち 女性
	全体	107	1,430	21	221	146	102	86	839
	全体	75	1,117	13	192	120	86	62	630
事務系	経理事務科等 (総理事務科、 経理パソコン科、 経理事務基礎科)	11	199	1	15	13	11	10	150
	医療事務科	5	73					5	50
	パソコン事務科等 (パソコン基礎/パソコン応 用/パソコン実務/パソコン実 践/パソコン入門/PCレベル アップ他)	59	845	12	177	107	75	47	438
	情報系	12	162	1	15	12	7	11	108
情報系	Webデザイン (Webデザイン/Webデザイン ビジネス/Webアプリケーション Webサイト制作/DTP- Webデザイン)	11	157	1	15	12	7	10	105
	IT系 (情報システム科)	1	5					1	3
	サービス系	3	42	0				3	0
	CADオペレータ科	3	42					3	0
介護・医療・福祉系	介護・福祉系	17	109	7	14	14	9	10	61
	介護福祉士養成科	7	23	4	6	6	4	3	5
	介護職員養成科	4	63					4	45
	准看護師養成科	6	23	3	8	8	5	3	11



令和6年度離職者訓練実施状況

施設名	系	訓練科名	年度定員	令和6年度入所状況(4～12月入所まで)						前年度からの繰越者	令和6年度就職状況(9月末終了生まで)				
				開講定員	応募者	応募倍率	入所者	定員充足率	中途者状況		修了者就職状況		就職率	正社員就職率	
									中途者		うち就職者	修了者			うち就職者
福島	機械	CAD/NCオペレーション科	56	42	37	0.88	32	76.2%	8	2	2	14	11	81.3%	69.2%
	機械	ビジネススキル講習 NC技術科(企業実習付コース)接続	10	10	6	0.60	5	50.0%							
	機械	NC技術科(企業実習付コース)	30	15	6	0.40	4	26.7%	8	5	1	3	3	100.0%	100.0%
	機械	溶接施工科	48	36	24	0.67	22	61.1%	10	1	0	9	8	88.9%	62.5%
	電気・電子	電気設備技術科	60	45	59	1.31	42	93.3%	31	5	2	26	25	96.4%	59.3%
	電気・電子	ビジネススキル講習 生産情報システム科接続	10	5	10	2.00	10	200.0%							
	電気・電子	生産情報システム科	40	20	17	0.85	17	85.0%	18	1	1	17	14	83.3%	66.7%
	居住	住宅建築デザイン科	60	45	27	0.60	24	53.3%	8	3	3	14	12	88.2%	53.3%
	居住	ビジネススキル講習 住環境計画科接続	10	10	29	2.90	24	240.0%							
	居住	住環境計画科	40	40	38	0.95	31	77.5%	19	4	4	15	13	89.5%	47.1%
		計	364	268	253	0.94	211	78.7%	102	21	13	98	86	89.2%	60.6%
いわき	機械	ビジネススキル講習 CAD・機械加工技術科接続	6	6	3	0.50	6	100.0%							
	機械	CAD・機械加工技術科	30	15	9	0.60	7	46.7%	10	4	3	6	6	100.0%	100.0%
	機械	溶接クラフト科	30	15	10	0.67	9	60.0%	7	1	1	6	5	85.7%	50.0%
	電気・電子	電気設備技術科	30	30	25	0.83	24	80.0%		5	4	10	9	92.9%	84.6%
	電気・電子	ビジネススキル講習 電気設備技術科(企業実習付コース)接続	6	6	7	1.17	4	66.7%							
	電気・電子	電気設備技術科(企業実習付コース)	26	13	5	0.38	5	38.5%	5	4	1	1	0	50.0%	100.0%
	居住	建築CAD・リフォーム計画科	60	45	42	0.93	36	80.0%	12	7	6	17	15	91.3%	57.1%
		計	188	130	101	0.78	91	70.0%	34	21	15	40	35	90.9%	72.0%
会津	合同	ビジネススキル講習 テクニカルオペレーション科(機械CAD・NCコース)接続	12	6	7	1.17	7	116.7%							
	機械	テクニカルオペレーション科(機械CAD・NCコース)	48	36	17	0.47	17	47.2%	15	6	5	12	12	100.0%	70.6%
	電気・電子	電気設備技術科	60	45	24	0.53	24	53.3%	19	12	9	11	8	85.0%	52.9%
	居住	住宅リフォーム技術科(建築CAD/リノベーション技術コース)	60	60	51	0.85	44	73.3%	7	6	6	10	9	93.8%	46.7%
		計	180	147	99	0.67	92	62.6%	41	24	20	33	29	92.5%	57.1%
		福島県内施設 合計	732	545	453	0.83	394	72.3%	177	66	48	171	150	90.4%	62.6%

令和6年度 求職者支援訓練実施状況

1 認定状況

(令和6年度第1四半期から第4四半期(R6.4～R7.3)開講コースまで)

コース区分	上限値 (名)	申請		認定	
		コース数	定員(名)	コース数	定員(名)
基礎コース	238	7	119	7	119
実践コース	716	53	858	52	845
介護分野	70	1	15	1	15
医療事務分野	120	9	135	9	135
デジタル分野	220	16	279	16	276
その他の分野	306	27	429	26	419
合 計	954	60	977	59	964
			認定率 101.0%		

R6.12.31現在

その他の分野内訳	申請		認定	
	コース数	定員(名)	コース数	定員(名)
営業・販売・事務分野	22	349	22	359
農業分野	4	60	4	60
デザイン分野	0	0	0	0
その他の分野 (サービス分野、製造分野)	1	20	0	0
合 計	27	429	26	419

2. 実施状況確認の実施状況(令和6年度12月末現在)

(回)

	合計
実施対象回数	174
実施した回数	174
事前連絡あり	129
事前連絡なし	45
実施率	100.0%

3. 講習会実施状況(令和6年度)

(名)

名 称	定 員	受講者数
サポート講習(令和6年10月3日(木)実施)	20	9



厚生労働省

ひと、くらし、みらいのために
Ministry of Health, Labour and Welfare

令和6年度 第3回公的職業訓練効果検証ワーキンググループ会議

令和7年度における公的職業訓練効果検証の方向性について

令和7年1月16日（木）

資料6

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

令和7年度公的職業訓練効果検証ワーキンググループが実施する検証分野の選定について①

1 効果検証を行う訓練分野

効果検証を行う訓練分野は【介護・福祉】の分野とする。

2 選定理由

- ・ 生産年齢人口の減少に伴い多くの分野において人材不足は顕著な状況となっているが、特に介護・福祉の分野は慢性的な人手不足が続いている状況である。
- ・ 福島県における介護・福祉分野の年度内に開始した公的職業訓練の実施状況は3ページのとおりであり、委託訓練については、定員の充足率に対し就職率は高い状況である。また、介護の訓練を設定するものの訓練希望者が少なく充足しないため、年度内に2～3コースが中止となっている状況もある。
- ・ このため、当分野における人材の育成、人材確保を推進する上での公的職業訓練の役割はより重要と考え、訓練受講者や企業を対象としたアンケート及びヒアリングを実施し、訓練の効果検証を行うこととする。

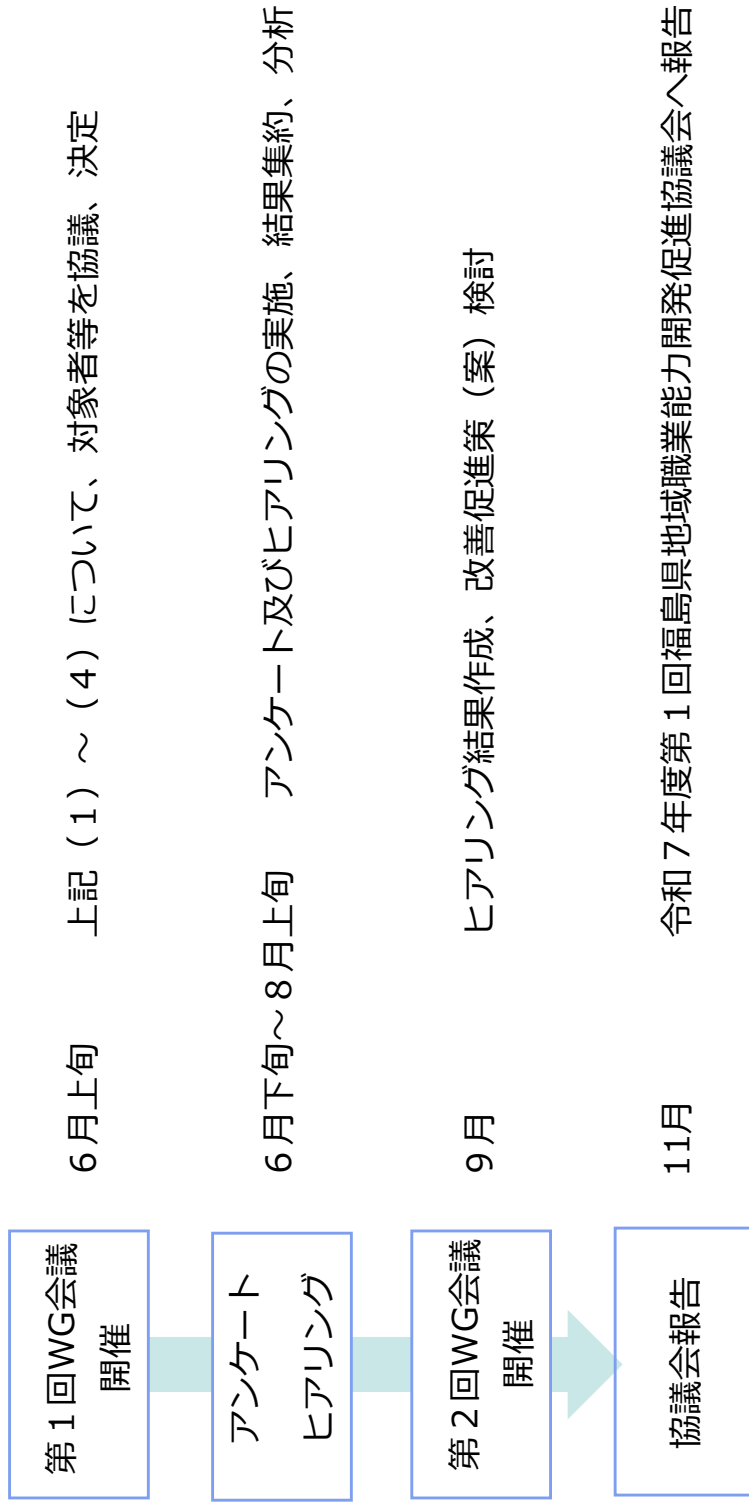
3 実施体制等

- ・ 具体的な実施手順については、令和7年6月に開催予定の「令和7年第1回公的職業訓練効果検証ワーキンググループ会議」において協議する。
- ・ 効果検証実施期間は、令和7年6月下旬から8月上旬までの3ヶ月間とし、労働局、福島県、機構福島支部が役割を決め実施する。

令和7年度公的職業訓練効果検証ワーキンググループが実施する検証分野の選定について②

効果検証実施内容とスケジュール

- | | |
|----------|---|
| (1) 対象分野 | 介護・福祉分野（介護福祉士養成科、介護職員養成・初任者研修科） |
| (2) 対象者数 | 令和5・6年度訓練修了者 介護分野 委託訓練：7コース ●名 求職者支援訓練：2コース 29名
令和5・6年度訓練修了者 福祉分野 介護福祉養成科：7コース 7名+●名（6年度修了者） |
| (3) 採用企業 | 訓練修了者の就職先確定後選定 |
| (4) 実施機関 | 令和4年度（介護福祉養成科）～令和6年度に訓練を実施施設：7ヶ所 |



令和7年度公的職業訓練効果検証ワーキンググループが実施する検証分野の選定について③

【参考】介護分野の実施状況（年度内に開始した訓練）

介護・福祉分野	公共職業訓練（委託訓練）					求職者支援訓練				
	開講定員	受講者数	定員充足率	修了者数	就職率	開講定員	受講者数	定員充足率	修了者	就職率
令和4年度実績	111	74	66.7	69	80.8	15	15	100	14	71.4
令和5年度実績	47	38	80.9	37	90.8	15	15	100	15	80.0
令和6年12月末現在	63	45	71.4	9						

※令和6年度求職者支援訓練はR7年3月25日開講予定

※令和6年度については、訓練修了後3ヶ月後の就職は未確定

【その他の選定方法】

- 対象者数及び採用企業数については、サンプル数確保のため幅広くアンケートを実施することを柔軟に検討する。

（例）

- ・ 訓練修了者以外のハローワーク求職者を対象に、介護分野の職業訓練のイメージや認知度などのアンケート。
- ・ 県内の介護・福祉関係の企業（施設）に職業訓練に期待することや課題などのアンケート。

↓

上記アンケートにより、介護分野の経験のない求職者の就職支援の課題の確認と、介護施設から就業する上で職業訓練で学んで欲しいことや就業における課題などを聞き取り、訓練内容やコースの設定等を検討していく。

令和7年度福島県地域職業訓練実施計画の策定に当たっての方針

1 基本方針

令和6年度第1回中央職業能力開発促進協議会(令和6年10月2日開催)で示された「令和7年度全国職業訓練実施計画の策定に向けた方針」を踏まえるとともに、福島県内における公的職業訓練の実施状況及び地域ニーズを検証・分析し、地域職業訓練実施計画を策定することとします。

(1) 「デジタル田園都市国家構想総合戦略」(令和4年12月閣議決定)に基づくデジタル推進人材の育成

「デジタル分野の訓練実施機関に対する委託費等の上乗せ」、「オンライン訓練受講者へのパソコン等の貸与に要した経費を委託費等の対象とする」、「DXに対応した生産性向上支援訓練の機会の拡充」、「デジタル分野以外の訓練コースにおけるDXリテラシー標準に沿ったデジタルリテラシーを身に付ける質的拡充」を図ることとされています。

これらを踏まえ、令和7年度地域職業訓練実施計画を策定します。

(2) 職業訓練実施状況の分析

福島県内において、令和5年度及び令和6年度に実施された職業訓練の実施状況(応募倍率・定員充足率・就職率等)の分析を行い、その訓練の効果検証を踏まえ、令和7年度の地域職業訓練実施計画の策定に活かすこととします。

(3) 地域におけるニーズの検証

福島県内の求職者及び求職者のニーズを検証・分析し、産業界の求める人材に関する情報等を踏まえるとともに、公的職業訓練効果検証ワーキンググループにおいて実施した、①職業訓練受講修了者の採用企業、③職業訓練実施機関に対するアンケート及びヒアリング結果に基づく分析及び改善方策を踏まえ、令和7年度地域職業訓練実施計画に反映させていくこととします。

(4) 公的職業訓練のデジタル分野の重点化(デジタル推進人材の育成)

政府方針及び福島県内におけるデジタル推進人材のニーズを踏まえ、訓練コースの設定に反映し、効果的な訓練を実現していきます。
また、職業訓練実施機関の確保及びオンライン訓練の拡充を目指し、デジタル人材の育成を図ります。

2 訓練計画策定概要

令和7年度福島県地域職業訓練実施計画については、以下の概要に基づき策定を進めることとしています。

(1) 計画期間

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(2) 訓練規模(定員)

「3 令和7年度福島県地域職業訓練計画素案」のとおり。

ただし、概算要求の暫定数(目安数)を基にしているため、令和7年2月を目処に策定する福島県地域職業訓練実施計画(案)の内容が変動することがあります。

(3) 計画の概要(構成、内容等)

令和5年度以降の職業訓練実施状況及び地域のニーズを踏まえ、訓練分野ごとのコース数や定員数等を定めることとします。

3 令和7年度福島県地域職業訓練実施計画素案

対象者	令和6年度福島県地域職業訓練実施計画	令和7年度福島県地域職業訓練実施計画素案
離職者訓練	・委託訓練：1,499人（うち長期高度人材育成コース37人、デジタル分野147人） ・施設内訓練：732人 ・就職率目標：委託訓練75%、施設内訓練82.5%	・委託訓練：1,512人（うち長期高度人材育成コース34人、デジタル分野188人） ・施設内訓練：732人 ・就職率目標：委託訓練75%、施設内訓練82.5%
求職者支援訓練	・訓練認定規模954人を上限とする（うちデジタル分野220人） ・雇用保険適用就職率目標：基礎コース58%、実践コース63%	・訓練認定規模954人を上限とする（デジタル分野 目安数の設定なし） ・雇用保険適用就職率目標：基礎コース58%、実践コース63%
在職者訓練	・在職者訓練：3,084人 内訳 福島県：1,206人 高年齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部：1,878人	・令和6年度計画と同程度の規模を見込んでいる
学卒者訓練	・学卒者訓練：210人 内訳 テクノアカデミー郡山：70人 テクノアカデミー会津：70人 テクノアカデミー浜：70人	・学卒者訓練：210人 内訳 テクノアカデミー郡山：70人 テクノアカデミー会津：70人 テクノアカデミー浜：70人
障害者訓練	・障害者訓練：77人	・令和6年度計画と同程度の規模を見込んでいる

(案)

福島県

福島労働局

令和7年度

福島県地域職業訓練実施計画

令和7年2月25日

目 次

1 総説	1
(1) 計画のねらい	
(2) 計画期間	
(3) 計画の改定	
2 労働市場の動向と人材ニーズの把握・課題等	1
(1) 労働市場の動向と人材ニーズの把握・課題	
(2) 令和6年度における公的職業訓練の実施状況	
ア 公共職業訓練について	
イ 求職者支援訓練について	
(3) 令和5年度における公的職業訓練の実施結果（確定値）	
3 計画期間中の公的職業訓練の実施方針	3
(1) 公共職業訓練について	
(2) 求職者支援訓練について	
(3) 公的職業訓練の実施状況からみた方向性について	
4 計画期間中の公的職業訓練の対象者数等	4
(1) 離職者に対する公共職業訓練	
ア 離職者に対する公共職業訓練	
イ 求職者支援訓練	
(2) 在職者に対する公共職業訓練等	
(3) 学卒者に対する公共職業訓練	
(4) 障害者等に対する公共職業訓練	
5 その他、職業能力の開発及び向上の促進のための取り組み等	9
(1) 関係機関との連携	
(2) 公的職業訓練の受講生の能力及び適性に応じた公的職業訓練の実施	
(3) 地域リスキリング推進事業	
(4) 地域の訓練ニーズを踏まえた教育訓練給付制度による訓練機会の確保	
(5) その他	

1 総説

(1) 計画のねらい

この計画は、職業能力開発促進法（昭和 44 年法律第 64 号）に基づく公共職業訓練及び職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律（平成 23 年法律第 47 号）に基づく求職者支援訓練に係る総合的な訓練計画であり、関係機関（福島県、福島労働局、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部（以下「機構福島支部」という。））の連携等により公的職業訓練全体として適切な役割分担や情報の共有化を図り効果的な実施を目指すものである。

(2) 計画期間

計画期間は、令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までとする。

(3) 計画の改定

この計画は、職業訓練の実施状況等を踏まえ、改定する。

2 労働市場の動向と人材ニーズの把握・課題等

(1) 労働市場の動向と人材ニーズの把握・課題

○ 令和 6 年度における雇用失業情勢

福島県の令和 6 年平均の有効求人倍率（原数値）は 1.27 倍で、前年に比べ 0.12 ポイント低下したものの、5 年連続で全国平均を上回った。

有効求人倍率は平成 30 年と令和元年は 1.5 倍台の高水準で推移したものの、新型コロナウイルス感染症の影響により令和 2 年と令和 3 年は 1.2 倍台に低下した。令和 4 年と令和 5 年は、感染症対策と経済社会活動の両立が図られ人材需要が回復して、1.4 倍前後に上昇したものの、令和 6 年は物価高や人件費の上昇などによりの再び 1.2 倍台に低下した。

月間有効求人数（原数値）は、平成 25 年以降、全国的な雇用環境の改善から 4 万人を超える高い水準を維持していたが、令和 2 年と令和 3 年は新型コロナウイルス感染症の拡大による景気減退の影響から 3 万人台半ばに減少した。令和 4 年と令和 5 年は経済社会活動が徐々に活発化し持ち直しの動きに転じたが、令和 6 年は人手不足であるものの物価高などによる業績悪化のため求人を見合わせる事業所が増え、3 万人台半ばに減少した。

月間有効求職者数（原数値）は、平成 27 年以降、雇用への吸収が進んだことに加え、定着率の向上が図られたことなどにより、3 万人を下回る低い水準で推移した。令和 2 年以降も、新型コロナウイルスの感染状況により経済社会活動の抑制が繰り返される中、求職者数の大幅な増加はみられず 2 万人台後半のほぼ横ばいの状況が続いている。

また、福島県の「福島県現住人口調査」による本県の人口は、平成 10 年 1 月の 213 万 8 千人をピークに減少し始め、令和 7 年 1 月 1 日現在（推計人口）では 173 万人となっている。特に、東日本大震災及び原発事故の影響により、年少人口、生産年齢人口が大きく減少している一方、急激な少子高齢化の進展により、老年人口は増加している。生産年齢人口の急激な減少に対応し、活力ある社会を維持していくためには、県内外から産業の担い手を確保するとともに、労働者一人ひとりの職業能力の向上を図ることが求められている。

このような環境変化の中にあって、地域のニーズに合った人材の育成を推進するためには、求人者及び求職者のニーズ把握に努め、離職者の早期再就職の実現に資する公的職業訓練や、産業界や地域の人材ニーズに合致した在職者の生産性の向上等、多様な職業能力開発の機会を確保・提供することが重要となっている。

特に、介護・医療・福祉分野における訓練受講生の確保や、デジタル人材の需要が全国的に高まっていることを踏まえ、IT 分野・デザイン分野における就職支援の促進等を進めるとともに、福島県においても、職業訓練のデジタル分野の強化に計画的に取り組む必要がある。

(2) 令和 6 年度における公的職業訓練の実施状況

ア 公共職業訓練について（令和 6 年 12 月末現在）

(案)

(7) 離職者訓練の状況について

【福島県】

離職者等求職者の早期就職を支援するため、公共職業安定所長から受講あっせんを受けた者に対し、介護分野など多様な職業訓練を民間教育訓練機関等に委託して実施している。前年同期に対して、実施訓練の定員に対する充足率は 5.7 ポイント減少したが、就職率は 4.8 ポイント増加している。

- ① 受講者数 892 人（前年度繰越者含む）
- ② 就職率 75.9%

【機構福島支部】

県内の雇用情勢と訓練ニーズを踏まえ、離職者が再就職に必要な技能及び知識を習得するために必要な通常 6 か月間の訓練コースに加え、就業経験が乏しい若年者を対象とした訓練に必要な基礎的能力の付与を目的とした「橋渡し訓練」と通常 6 か月間の訓練コースを組み合わせた 7 か月間訓練コース、同じく「橋渡し訓練」と訓練で得た技能を実践的なものとするための企業実習を含む「日本版デュアルシステム（短期課程活用型）」を組み合わせた 7 か月間訓練コースを実施している。

- ① 受講者数 394 人
- ② 就職率 89.5%

(4) 在職者訓練の状況について

【福島県】

地域企業の事業の高度化及び多角化等のニーズに対応するため、職業能力短期大学校及び職業能力開発校において、企業在職者等を対象とした短期間の技能向上訓練を実施している。

- 受講者数 639 人（短期等 478 人、専門短期等 161 人）

【機構福島支部】

県内企業の在職者の生産性向上を図るため、各施設から概ね半径 40km 圏内の民間教育訓練機関等が実施する訓練とすみ分けを行い、地域ニーズに基づき、真に高度な訓練を実施している。

- 受講者数 1,371 人

(5) 学卒者訓練の状況について

【福島県】

令和 6 年度の入学者数は、令和 5 年度より専門課程で 3 割程度、普通課程で 2 割程度と大きく減少した。定員充足率は専門課程で 43.3%、普通課程で 64.2%であった。

令和 6 年度の求人数は、前年同月と比べて専門課程で 7 割程度の増加、普通課程で 2.5 割程度の増加で、求人倍率は 13.2 倍であった。

- ① 訓練生数 245 人（1 年生 116 人、2 年生 129 人）
- ② 就職内定率 96.0%（R6.12 月末実績）

(6) 障がい者訓練の状況について

【福島県】

企業、社会福祉法人、NPO、民間教育訓練機関等地域の多様な委託先を活用し、障がい者の能力、適性及び地域の障がい者雇用ニーズに対応した訓練を実施している。

訓練受講者数については前年同期より 2 人減少している。

- ① 受講者数 47 人
- ② 就職率 42.3%（令和 6 年 8 月末までに終了した訓練の確定値）

イ 求職者支援訓練について（令和 6 年 12 月末現在）

【福島労働局】

職業訓練の受講者数及び就職率は次のとおりです。

(案)

- ① 受講者数 521 人
- ② 就職率（令和 6 年 4 月に終了したコースの修了者等の状況）
 - 基礎コース - %（終了コースなし）
 - 実践コース 64.5%

（３）令和 5 年度における公的職業訓練の実施結果（確定値）

		福島県	機構福島支部	福島労働局
離職者訓練	受講者数	※1138 人	※576 人	661 人
求職者支援訓練	就職率	78.0 %	88.4 %	基礎コース 70.2 % 実践コース 63.4 %
在職者訓練	受講者数	398 人	1,517 人	—
学卒者訓練	訓練生数	276 人	—	—
	就職率	100 %	—	—
障がい者訓練	受講者数	66 人	—	—
	就職率	70.5 %	—	—

※前年度繰越者含む

3 計画期間中の公的職業訓練の実施方針

（１）公共職業訓練について

ア 離職者訓練の実施方針

県においては、民間教育訓練機関等を活用した知識等習得コース及び長期高度人材育成コース等を委託訓練により実施する。令和 7 年度は、1,290 人（他、年度またぎ訓練分【前年度開講】は 213 人）を定員人数とし事務系・情報系・介護系等の訓練を実施する。

また、就労経験がないかまたは乏しい母子家庭の母等に対し、就職に必要な知識・技能等の習得を図る職業訓練を実施する。

機構福島支部においては、施設内訓練として主にものづくり分野の訓練を計画し、就職に結びつく訓練内容等を取り入れた効果的な訓練を実施する。

イ 在職者訓練の実施方針

県では、県内企業における在職者等の職業能力開発・向上を図るため、技能向上及び資格取得コースを設定し、専門短期訓練及び普通短期訓練等を実施する。訓練内容の設定については、県内各地域の産業界のニーズ等を考慮し内容の充実を図り、延べ定員 1,356 人を実施する。

機構福島支部の施設では、各施設から概ね半径 40km 圏内の民間教育訓練機関等が実施する訓練とすみ分けを行い、地域のニーズに基づき真に高度な訓練を実施することとし、延べ定員 2,527 人を実施する。

ウ 学卒者訓練の実施方針

職業能力開発短期大学校においては、社会性豊かな人格形成、主体的な創造能力の開発、実践的な職業能力の開発を教育理念として産業の高度化に貢献できる実践技術者の養成を行う。また、職業能力開発校においては、普通課程の訓練を実施し、将来多様な技術・技能に対応できる技術・技能者を養成する。

エ 障がい者訓練の実施方針

(案)

県としては、「福祉から就労へ」の流れを受けて、障がい者の雇用促進を図るため、企業、社会福祉法人、NPO、民間教育訓練機関等、地域の多様な委託先を活用し、職業訓練を実施する。

(2) **求職者支援訓練について**
求職者支援訓練の実施方針

就職に必要な基礎的な技能等を習得する“基礎コース”及び実践的な技能等を習得する“実践コース”を設定することとする。

訓練の設定に当たっては、デジタル分野等の成長分野や人材確保が引き続き困難となっている介護等の分野・職種にも重点を置くとともに、地域における産業の動向及び求人ニーズを踏まえたものとする。

また、育児や介護中などの者、未就職のまま卒業することになった新規学卒者、コミュニケーション能力等の課題を有する生活困窮者、さらには、短時間労働者等の不安定就労者、就職氷河期世代の者のうち不安定な就労に就いている者や無業状態の者など、多様な事情を抱える求職者等でも受講できるよう実施期間・時間に配慮した訓練コースや、オンライン訓練（eラーニングを含む。）、託児サービス付き訓練コースの設定を推進する。

(3) **公的職業訓練の実施状況からみた方向性について**
離職者訓練の実施状況（受講率・就職率）に基づく実施方針

ア 就職率が高く、応募倍率が低い分野（「介護・医療・福祉分野」）については、応募・受講しやすい募集・訓練日程を検討した上で実施するとともに、訓練コースの内容や効果を踏まえた受講勧奨を強化する。

イ 応募倍率が高く、就職率が低い分野（「IT分野」・「デザイン分野」）については、求人ニーズに即した訓練内容か、十分な就職支援となっているかなどを検討した上で運用を見直す。また、具体的な求人職種との接点や活躍できる求人分野への関係性の理解が促されるよう、ハローワークと連携した就職支援を強化する。

4 **計画期間中の公的職業訓練の対象者数等**

(1) **離職者に対する公的職業訓練**

ア **離職者に対する公共職業訓練**

(7) **【福島県】**

国費による委託訓練として1,290人（他、年度またぎ訓練分は20コース213人）を目標として実施する。

a **訓練分野、コース数及び定員**

訓練区分	訓練分野	R7年度計	
		コース数	定員数
国庫委託訓練	IT分野	4	53
国庫委託訓練	営業・販売・事務分野	59	891
国庫委託訓練	医療事務分野	6	73
国庫委託訓練	介護・医療・福祉系分野	13	124
国庫委託訓練	デザイン分野	7	107
国庫委託訓練	建設関連分野	3	42
合 計		92	1,290

(案)

b 就職率の目標値

委託訓練 75%以上

c 分野に応じた訓練コースの設定等

- ① I T分野、デザイン分野については、デジタル分野の重点化の観点から、I T、W e bデザイン関連の資格取得を目指すコース訓練コースの拡充を図る。
- ②職業訓練の受講により習得できるスキル（資格等）の見える化・明確化を進める一方で、求人企業が求めるスキル等の見える化・明確化や、公的職業訓練受講者をターゲットにした求人提出の働きかけの実施など、ハローワークと連携した就職支援を実施する。
- ③介護分野については、職場見学・職場体験、企業実習等を組み込んだ訓練コースを設定し訓練コースの拡充を図る。
- ④子育て中の求職者に配慮した託児サービス付き訓練コースの設定を推進する。

(イ) 【機構福島支部】

施設内訓練として732人を目標として実施する。

a 訓練分野、コース数及び定員

訓練区分	訓練分野	R 7 年度計	
		コース数	定員数
機構立施設内訓練	建設系分野	19	280
機構立施設内訓練	製造系分野	31	398
機構立施設内訓練	サービス系	0	0
機構立施設内訓練	その他	10	54
合 計		60	732

※訓練分野のその他については、橋渡し訓練

b 就職率の目標値

施設内訓練 82.5%以上

イ 求職者支援訓練

【福島労働局】

実施規模と分野、就職率に係る目標

(7) 実施規模

計画期間において、訓練認定規模の上限（実施規模）を954人とする。

(イ) 訓練コースの設定割合

- ① 基礎的能力のみを習得する職業訓練（基礎コース）
訓練認定規模の25.0%程度とする。
- ② 基礎的能力から実践的能力までを一括して習得する職業訓練（実践コース）
訓練認定規模の75.0%程度とする。

(ウ) 分野別認定規模

コース名		認定規模
基礎コース		238
実践コース		716
	介護分野	110

(案)

	デジタル分野	220
	医療事務分野	120
	その他の分野	266
	合計	954

注1 デジタル分野：IT分野にデザイン分野のうちWEBデザイン系コースを加えたもの。

注2 その他の分野：営業・販売・事務系、農業等。

注3 四半期ごとに求職者数の配分等に応じた定員の設定を行うとともに、できる限り認定残が生じないように講じることを基本とするが、第1・2四半期において、実践コースの介護分野、デジタル分野、医療事務分野が定員枠に達しなかった場合は、同じ認定単位期間の「その他」分野への振替を行うことができるものとする。また、第1四半期から第3四半期で定員枠に余剰（認定残及び中止となったコースの定員分）が生じた場合は、第4四半期において、「基礎コースと実践コースとの間での振替」及び「実践コースの中で他分野への振替」を行うことができるものとする。なお、振替等を行う場合は、福島労働局と機構福島支部の方で協議するものとする。

(イ) 新規参入枠の割合（上限値）

- ① 基礎コース 30%
- ② 実践コース 10%

(ロ) 認定単位期間

認定単位期間は、原則として3か月単位とする。

認定単位期間における基礎コース、実践コースの具体的な定員及び認定申請受付期間は、その都度、福島労働局及び機構福島支部のホームページで周知する。

(ハ) 就職率の目標値

- ① 基礎コース ●%以上
- ② 実践コース ●%以上 ※3月下旬頃確定

(ニ) 地域ニーズ枠

基礎又は実践コースの訓練分野内で訓練対象者及び実施地域を特定し、認定規模の30%以内（1コース定員30人以内）で設定し活用できるものとする。新規参入の対象となる訓練の場合は、新規参入枠の取扱いとする。

(ホ) 分野に応じた訓練コースの設定等

- ① IT分野、デザイン分野については、デジタル分野の重点化の観点から、IT、Webデザイン関連の資格取得を目指す訓練コースへの基本奨励金の上乗せ措置、企業実習を組み込んだデジタル分野の訓練コースやオンライン訓練（eラーニングコース）におけるパソコン等の貸与に要した経費への奨励金支給措置により、訓練コースの拡充を図る。
- ② IT分野、デザイン分野については、就職率の向上のため、求人ニーズに即した訓練コースを促進し、十分な就職支援を実施する。
- ③ IT分野、デザイン分野については、職業訓練の受講により習得できるスキル（資格など）の見える化・明確化を進める一方で、求人企業が求めるスキル等の見える化・明確化や、公的職業訓練受講者をターゲットにした求人提出の働きかけの実施など、ハローワークと連携した就職支援を実施する。
- ④ 介護分野については、職場見学・職場体験等を組み込んだ訓練コースへの奨励金支給措置により、訓練コースの拡充を図る。

(案)

(2) 在職者に対する公共職業訓練等

ア【福島県】

テクノアカデミー3校において1,356人を目標として実施する。

課程、訓練科名、コース数及び定員

課程	訓練分野	R7年度計		うち施設外 実施定員
		コース数	延定員	
高度職業訓練 専門短期課程	機械系	9	55	
	電気・電子系	8	70	
	居住系	5	33	
	事務系	11	105	
	サービス系	4	40	
	その他	23	224	224
普通職業訓練 短期課程	機械系	13	128	
	電気・電子系	18	185	
	居住系	9	80	
	事務系	23	236	
	サービス系	0	0	
	その他	27	200	200
合 計		150	1,356	424

※訓練分野のその他については、オーダーメイドコース

イ【機構福島支部】

機構福島支部の3施設において2,527人を目標として実施する。

課程、訓練分野、コース数及び定員

課程	訓練分野	R7年度計	
		コース数	延定員
高度職業訓練 専門短期課程	設計・開発	87	934
	加工・組立	50	484
	工事・施工	26	370
	検査・測定	7	68
	保全・管理	39	494
	教育・安全	14	177
合 計		223	2,527

(3) 卒卒者に対する公共職業訓練

【福島県】

テクノアカデミー3校において高卒等を対象とした2年間の訓練を実施している。専門課程を4科設置し定員180人(1学年90人)、普通課程を6科設置し定員240人(1学年120人)で実施する。

(案)

ア 課程、訓練科名、定員

	課程	訓練科名※	定員	
			1 学年	2 学年
テクノアカデミー郡山	高度職業訓練 専門課程	生産技術科 (精密機械工学科)	20	20
		電子情報技術科 (知能情報デザイン学科)	30	30
	普通職業訓練 普通課程	木造建築科 (建築科)	20	20
テクノアカデミー会津	高度職業訓練 専門課程	ホテルビジネス科 (観光プロデュース学科)	20	20
	普通職業訓練 普通課程	電気設備科 (電気配管設備科)	30	30
		自動車整備科 (自動車整備科)	20	20
テクノアカデミー浜	高度職業訓練 専門課程	電気エネルギー制御科 (ロボット・環境エネルギーシステム学科)	20	20
	普通職業訓練 普通課程	精密加工科 (機械技術科)	15	15
		自動車整備科 (自動車整備科)	20	20
		木造建築科 (建築科)	15	15
	合 計		210	210

※訓練科名の括弧書きは県における名称

イ 就職率の目標値

100%

(4)障害者等に対する公共職業訓練

【福島県】

国費による委託訓練として 81 人を目標として実施する。

ア 訓練コース名、コース数及び定員

訓練区分	訓練コース名	定員
国庫委託訓練	知識・技能習得訓練コース	26
国庫委託訓練	e-ラーニングコース	5
国庫委託訓練	実践能力習得訓練コース	46
国庫委託訓練	特別支援学校早期訓練コース	4
	合 計	81

イ 就職率の目標値

委託訓練 63%以上

(案)

5 その他、職業能力の開発及び向上の促進のための取り組み等

(1) 関係機関との連携

- ア 公共職業訓練及び求職者支援訓練に係る総合的な計画を策定するにあたり、福島県、福島労働局及び機構福島支部が地域ニーズ等の情報を共有し、効果的な公的職業訓練の実施を目指す。
- イ 地域全体での人づくりの視点から、福島県、福島労働局及び機構福島支部により公共職業訓練、求職者支援訓練の調整等を密にし、県内一円での職業訓練の実施に努める。
- ウ 公的職業訓練における訓練コースの周知・広報については、ハローワークの窓口や説明会開催による周知のほか、福島県、福島労働局及び機構福島支部による広報力を積極的に活用し、ハローワークを利用していない潜在的な対象者への周知を図り、受講者の確保に努める。
- エ 福島県地域職業能力開発促進協議会を年2回開催し、関係機関の連携・協力の下に地域の実情を踏まえた計画的、かつ、実効ある職業訓練の推進に資するとともに、職業訓練の実施状況等についてフォローアップを行う。
- オ 福島県地域職業能力開発促進協議会の下に協議事項の検討作業にあたるワーキンググループを置き、個別の訓練コースについて、訓練修了者や採用企業、訓練実施機関等からのヒアリングを行い、訓練効果を把握・検証し求職者ニーズに基づく訓練カリキュラム等の改善を図る。

(2) 公的職業訓練の受講生の能力及び適性に応じた公的職業訓練の実施

- ア 訓練受講希望者に対しては、ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングや職業相談を通じ、適切に職業訓練コースの選択ができるように支援する。
- イ 訓練中の受講者に対しては、ハローワークが受理した新規求人の一覧表を訓練実施施設に提供し、就職活動を開始する時期に合わせて求人情報の提供を行う。
また、訓練期間中においてジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを実施し、受講者の訓練修了後の求職活動の方向性、希望する業種・職種を明確化したうえで就職に向けた支援を行う。
- ウ 訓練受講者に対しては、訓練受講中から訓練修了後3か月の間、職業相談や各種情報の提供等を行うほか、訓練実施施設が訓練修了時までに作成したジョブ・カードを活用し、習得スキルを活かせる求人の確保・提供などにより就職に向けた支援を実施する。

(3) 地域リスクリリング推進事業

企業における人への投資や労働者の主体的な能力開発を促進し、人手不足が深刻な分野をはじめ地域に必要な人材を育成・確保していくため、デジタル・グリーン等の成長分野に関するリスクリリングの推進に資する経営者等の意識改革・理解促進や在職者のリスクリリング支援などの事業に取り組む。

なお、地域リスクリリング推進事業については、別途事業一覧を福島県地域職業能力開発促進協議会に報告することにより、本計画に位置付けて実施するものとする。

(4) 地域の訓練ニーズを踏まえた教育訓練給付制度による訓練機会の確保

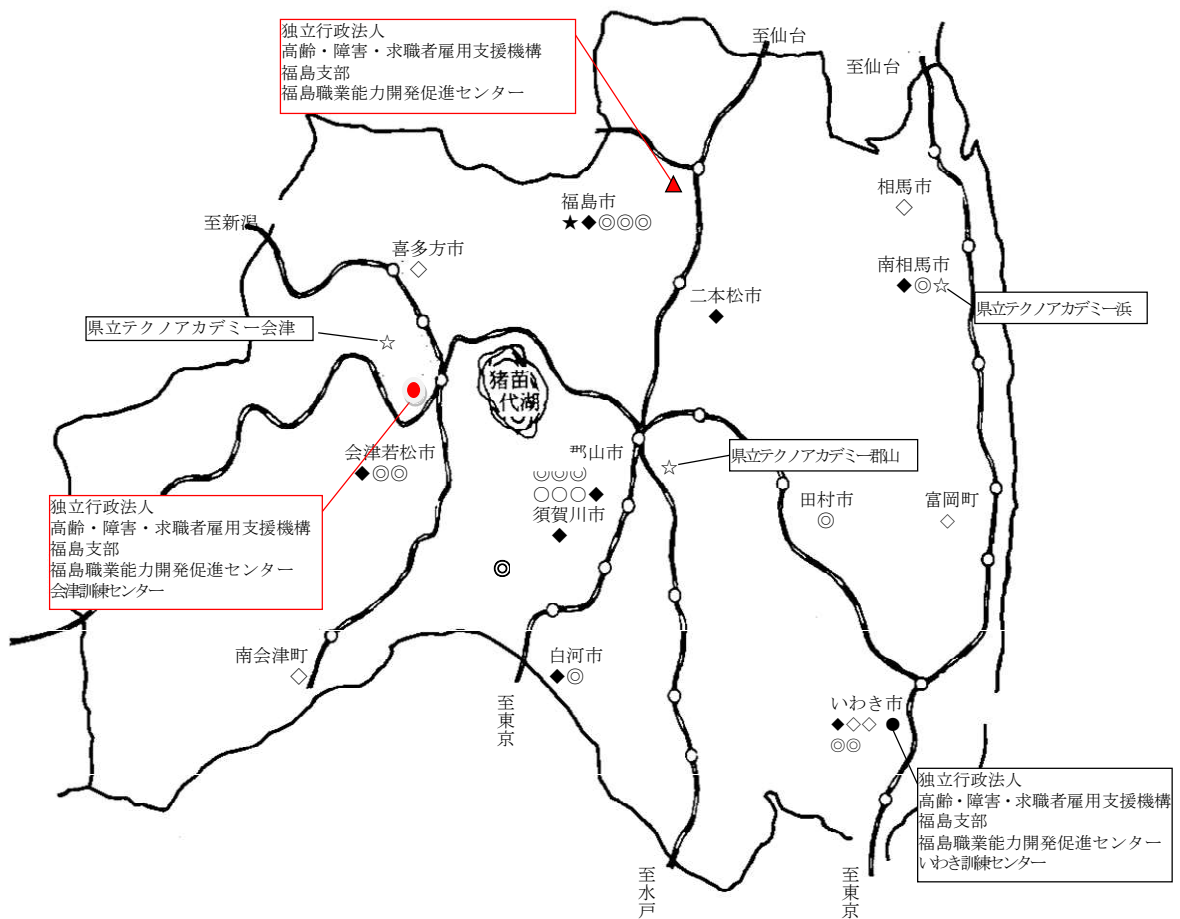
福島県内における教育訓練給付制度の実施状況を踏まえ、教育訓練受講希望者への情報提供を行うとともに、地域の訓練ニーズに基づく教育訓練給付制度による訓練機会の確保を図る。

(案)

(5) その他

ア 職業能力開発関係施設の配置図

- ★厚生労働省福島労働局 1
- ☆県立テクノアカデミー 3
- △福島職業能力開発促進センター 1
- 福島職業能力開発促進センター 2
(会津訓練センター、いわき訓練センター)
- ◎共同認定職業能力開発校 13
(いわきコンピュータ・カレッジを含む)
- 単独認定職業能力開発校 3
- ◆公共職業安定所 8
- ◇公共職業安定所出張所 6



(案)

イ 入学金・授業料等の徴収状況（都道府県立校のみ）

施設	訓練課程		入学金	授業料	備考
職業能力開発校	普通職業訓練				
	普通課程	中卒向け訓練			実施していない
		高卒向け訓練	5,650円	118,800円 (年額)	最終的に個人に帰属すると判断されるものについては、学生負担としている。 (教科書、作業服、個人用工具、資格取得のための経費) 入学検定料 2,200円。
	短期課程	在職者向け訓練	無料	3,100円 (12時間コース)	3,100円(12時間コース)を基本授業料とし、その時間を超える訓練の場合は1時間あたり200円を加算した額を徴収する。
短期課程	離転職者向け訓練				実施していない
職業能力開発短期	高度職業訓練専門課程		169,200円 (県内) 364,000円 (県外)	379,200円	最終的に個人に帰属すると判断されるものについては、学生負担としている。 (教科書、作業服、個人用工具、資格取得のための経費) 入学検定料 18,000円。
大学校	高度職業訓練専門短期課程		無料	4,300円 (12時間コース)	4,300円(12時間コース)を基本授業料とし、その時間を超える訓練の場合は1時間あたり300円を加算した額を徴収する。

(記入上の注意)

- (2)には、7年度の実施計画、特筆すべき事項（前年度の実施計画との相違点）を箇条書きで簡潔に記入すること。
- (7)には、7年度以降で、特に職業能力開発実施体制等の長期的方向について、計画しているものがあれば記入すること。
- (2)から(7)には、都道府県立施設、高齢・障害・求職者雇用支援機構立施設、障害者校ごとに記入すること。
- (9)には、未設定の訓練課程のみ「－」を記入し、設定している訓練課程には金額を記入すること。また、平成25年12月6日付け能発第1206第1号「学卒者訓練のうち中卒者・高校中退者向け訓練受講への支援措置の実施について」により、中卒者等向けの学卒者訓練に係る授業料を支援される場合には、支援後の金額（「0」等）を記載のうえ、従前の授業料（職業能力開発施設運営費交付金の支援措置対象の金額）を（ ）書きで記入すること。
- (9)の備考欄には、入学金・授業料以外の経費（例：教材費、被服費など）や、授業料徴収の条件（例：高卒者向け訓練のみ徴収など）があれば記入すること。
- (8)及び(9)には、都道府県立の施設の状況のみを記入すること。

令和7年度 福島県内の公的職業訓練（ハロートレーニング）定員

（単位：人）

離職者訓練

国 福島労働局 ハローワーク	求職者支援訓練	一般 特定求職者	ものづくり	認定職業訓練	基礎的分野	基礎コース 民間実施機関 （大臣による コース認定） 238	実 践					計							
						基礎	介護	医療 事務	デジタル系	その他									
							238	110	120	220	266								
							県内 一円	954	266	220	954								
						国 福島労働局 ハローワーク	求職者支援訓練	一般 特定求職者	ものづくり	認定職業訓練	基礎的分野		基礎コース 民間実施機関 （大臣による コース認定） 238	実 践					計
													基礎	介護	医療 事務	デジタル系	その他		
														238	110	120	220	266	
														県内 一円	954	266	220	954	

福島県	雇用保険 公共職業訓練	実践的 委託訓練	実	離職者等 再就職訓練 民間実施機関 (福島県が委託)	1,290		PC		介護		計						
											訓練分野	IT分野	営業・販売分野	医療事務系分野	介護・医療・福祉系分野	建設関係分野	計
											53	891	73	124	42	1,290	
											53	891	73	124	42	1,290	
											53	891	73	124	42	1,290	

独立行政法人 高齢・障害・求 職者雇用支援 機構福島支部	業 訓 練	障 害 受 給 者	ものづくり系	施設内訓練	分野	分 野						732	離職者訓練 ポリテクセンター 施設内	 溶接	 旋盤	訓練分野	建築系	製造系	サービス系	その他 橋渡し訓練	計
						280	398	0	54	732											
						計															

令和6年度番号
（令和7年1月～3月）

ハローレッシング

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

ハローレッシング（公的職業訓練）は、ハローワークを通じて求職者に対して「無料の職業訓練」を実施しています。

その他の職業訓練

種別	定員内訳	種別	定員内訳	種別	定員内訳	種別	定員内訳			
在職者訓練	度	電気	70	学卒者訓練	郡山	70	障がい者訓練	知識	26	
	短期職業訓練課程	電子	33		浜	70		技能	5	
	専門	事務	105		会津	70		ソフトウェア	46	
		サービス	40			実践能力		4		
		その他	224			特別支援		81		
		普通職業訓練	機械		128	計		81		
	電気		185		210	81				
	電子		80					210	81	
	居住		236							210
	事務	0	210							
サービス	200	210		81						
その他	1,356				210	81				
計	1,356						210	81		

種別	定員内訳	種別	定員内訳	種別	定員内訳	種別	定員内訳
高次職業訓練	設計・開発 934 加工・組立 484 好事・施工 370 検査・測定 68 保全・管理 494 教育・安全 177 計 2,527	高度職業訓練	設計・開発 934 加工・組立 484 好事・施工 370 検査・測定 68 保全・管理 494 教育・安全 177 計 2,527	高度職業訓練	設計・開発 934 加工・組立 484 好事・施工 370 検査・測定 68 保全・管理 494 教育・安全 177 計 2,527	高度職業訓練	設計・開発 934 加工・組立 484 好事・施工 370 検査・測定 68 保全・管理 494 教育・安全 177 計 2,527
3,883		3,883		3,883		3,883	